
「【生活者に聞く!】第26回 プライベートで受け取る紙DM、eDMについて」

約7割が毎日受け取っているeDM。

3割強がWebサイトにアクセスし、2割弱が商品を購入。

取り引きのない企業からのeDMでも、2割強は「とりあえず開封」。

詳細は月刊『アイ・エム・プレス』Vol.204(2013年5月号)誌上で!

株式会社アイ・エム・プレス（東京都文京区）は、月刊『アイ・エム・プレス』掲載の連載「生活者に聞く!」シリーズ（調査主体：(株)アイ・エム・プレス／調査協力：(株)ドゥ・ハウス）において、2010年、2012年に引き続き、プライベートで受け取る紙DM（紙ベースのDM）、eDM（eメールによるDM）についてのネットリサーチを行いました。

以下に、そのダイジェストをご紹介します。

<調査の概要>

調査主体：(株)アイ・エム・プレス

調査協力：(株)ドゥ・ハウス

調査期間：2013年3月19日(火)～21日(木)

2012年3月14日(水)～16日(金)

2010年1月

調査対象：20～60代の男女

調査方法：(株)ドゥ・ハウス myアンケート

サンプル数：1,020(2013年調査)

1,632(2012年調査)

500(2010年調査)

<調査結果紹介>

●半数以上が週に1通以上の紙DMを受け取り

1割以上が紙DMをきっかけに商品を購入

過去1年間に紙DMを受け取った頻度については、「週に数通程度」が30.5%で最も多く、「1日に1通以上」の8.2%、「週に1通程度」の16.7%を合わせると、55.4%と半数以上が週に1通以上、紙DMを受け取っていました。

この1年間に紙DMを受け取った人に、それを見てどのような行動をとったかを聞いたところ、「特に何もなかった」が71.0%に上っていたものの、12.8%が「商品・サービスを購入した」、12.6%が「商品・サービスを販売している店舗に行った」、11.4%が「商品・サービスのWebサイトにアクセスした」と回答しました。

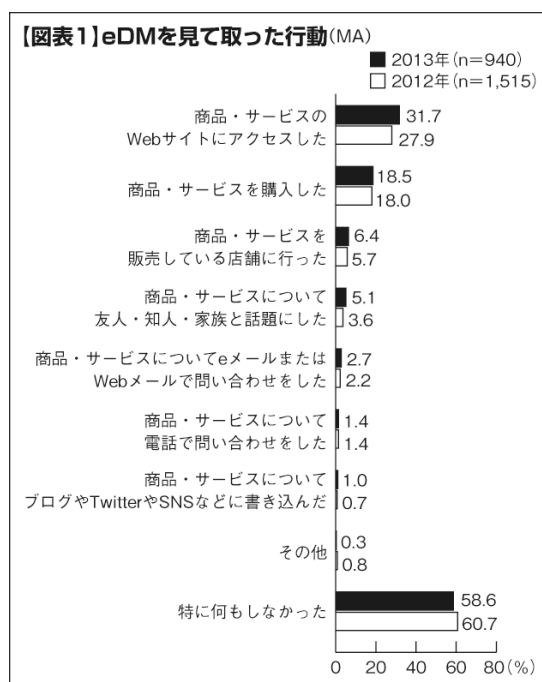
個人情報を提供した覚えのない企業から紙DMが届いた場合の対応については、49.3%と半数弱が「とりあえず開封する」と回答。「見ないで処分する」は14.1%で、「封筒を見て開封するかしないか決める」が36.6%となっています。

●7割弱が毎日eDMを受け取り

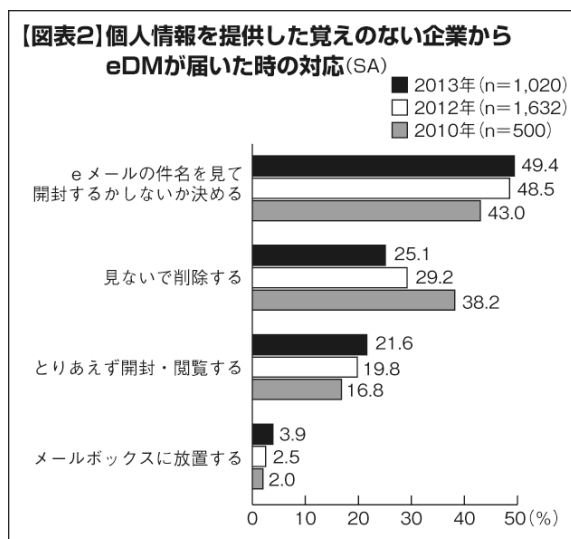
3割以上がWebサイトにアクセス

eDMを受け取る頻度については、「1日に数件以上」が61.9%で最も多く、「1日に1件程度」の7.7%を合わせると、69.6%と7割弱が毎日のようにeDMを受け取っています。

この1年間にeDMを受け取った人に、それを見てどのような行動をとったかについて聞いた設問では、「商品・サービスのWebサイトにアクセスした」が31.7%（2012年調査より3.8ポイント増）、「商品・サービスを購入した」が18.5%（同0.5ポイント増）、「商品・サービスを販売している店舗に行った」が6.4%（同0.7%増）、「商品・サービスについて友人・知人・家族と話題にした」が5.1%（同1.5%増）などと、総じて前回調査よりアクションに結び付いた比率が高まっていました（図表1）。逆に「特に何もしなかった」は同2.1%減の58.6%で、4割以上が何らかの行動を起こしていました。

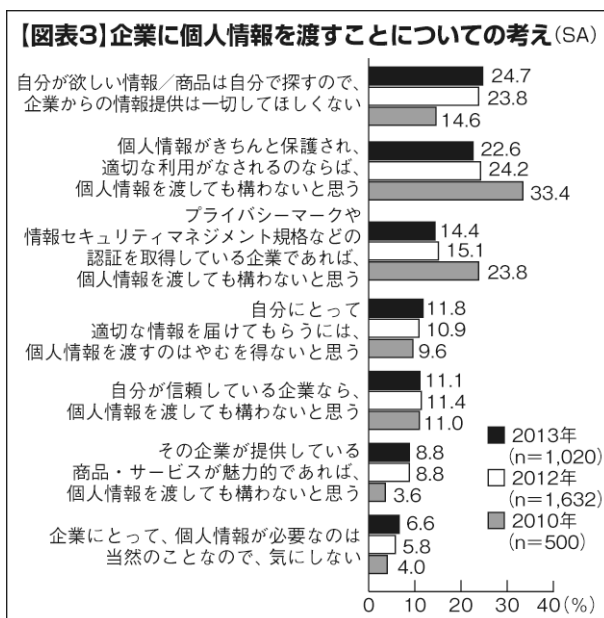


個人情報を提供した覚えのない企業からeDMが届いた時の対応については、「eメールの件名を見て開封するかしないか決める」が49.4%と半数弱（図表2）。「見ないで削除する」は2010年調査から順次ポイントが下がり、今回は2012年調査の4.1ポイント減の25.1%。その逆に「とりあえず開封・閲覧する」のポイントは増加しており、同1.8ポイント増の21.6%となっています。



●DMは欲しくない人が全体の4分の1に

企業に個人情報を渡すことへの考えについて、7つの選択肢を挙げ、最も近いものを1つ選んでもらったところ、「自分が欲しい情報／商品は自分で探すので、企業からの情報提供は一切してほしくない」というDM否定派が、約4分の1に達する24.7%で、最も多くなっていました(図表3)。これは2010年調査、2012年調査と年を経るほどポイントを上げてきています。しかし逆に、「自分にとって適切な情報を届けてもらうには、個人情報を渡すのはやむを得ないと思う」との意見も回を重ねるほど少しずつポイントを上げており、今回は2012年調査の0.9ポイント増の11.8%でした。



企業に渡したくない個人情報の筆頭は「ケータイ電話番号」の63.0%、次が「固定電話番号」の57.0%と、電話番号を提供することへの抵抗感が大きいこともわかりました。

詳しい調査結果は、2013年4月25日発行の月刊『アイ・エム・プレス』Vol. 204(2013年5月号)に掲載しています。月刊『アイ・エム・プレス』Vol. 204の詳細は、<http://www.im-press.jp/magazine/> から。

**「アイ・エム・プレス」Web サイトから
全設問の調査結果(2013年調査)をダウンロードしていただけます(無料)。**
<http://www.im-press.jp/magazine/1000s.html>

インターネットが企業と生活者、そして企業と企業をつなぐ時代。従来からの競合の概念は大きく変化し、顧客主導型経営の重要性が叫ばれています。月刊『アイ・エム・プレス』では、このような“変革の時代”に勝ち残るための顧客づくりのヒントを、年間定期購読システムによりお届けしております。

<株式会社アイ・エム・プレス>

代表取締役社長： 西村道子

業務内容：出版、セミナー企画、調査、編集

〒113-0033 東京都文京区本郷 2-14-14 ユニテビル 6F

<本リリースに関する問い合わせ先>

(株)アイ・エム・プレス 編集部/edit@im-press.jp までお気軽にお問い合わせください。

TEL : 03-3815-8991 / FAX : 03-3815-8957 / URL : <http://www.im-press.jp/>